

千葉県言語聴覚士会ニュース

NO.3 2002年8月5日

第2回千葉県言語聴覚士会総会の報告

千葉県言語聴覚士会会長 村西 幸代

2002年6月2日、千葉大学医学部附属病院の第3講堂にて千葉県言語聴覚士会（以下千葉県士会）第2回総会を、皆様の審議のもと、無事終わることができました。昨年度は理事一同、慣れないことに試行錯誤の連続でしたが、総会で多くの活動を報告できました事はとても嬉しく存じます。改めて、皆様のご協力に感謝申し上げます。



本年度は、昨年度より一層充実した内容となる活動計画を提出させていただきました。学術局では、昨年行われた研修会におけるアンケート結果に基づき、県内の言語聴覚士のネットワーク作りを進めるための名簿作りや、研修会後の情報交換などに、さっそく取り組み始めております。また社会局では、地域リハビリテーション協議会等の事業へ参加す

るための働きかけを開始しております。千葉県作業療法士会からは講師派遣の依頼を受けて対応する等、県内の関連諸団体及び隣接職種との連携も進んできております。

さらに第2回総会後に行われました「特別報告」では、千葉県士会及び言語聴覚士一人一人にとって、とても重要な問題が挙げられております。

日本言語聴覚士協会（以下、RST協会）の第3回総会が5月18日に福島県で行われたおり、第6号議案として提出された「地域職能組織に関する基本方針」が可決されたことから、RST協会の中に地域組織を置く事になりました。これは千葉県士会のみならず他の道府県士会、ひいては私達言語聴覚士一人一人においても、とても重要な問題です。

私達が質の高いサービスを提供できるように言語聴覚士を取りまく環境を改善していくためには、言語聴覚士の団体である職能組織が欠かせません。千葉県士会のような地域職能組織だけでは対応しきれない問題が多々あることを考えますと、全国の職能組織であるRST協会との「連携」をどのようにするかは大切な問題です。このため、千葉県士会は千葉県士会とRST協会との連携のあり方を検討する「地域組織検討委員会」を設置することを総会終了後の「特別報告」の中でお知らせ致しました。現在、理事会では地域組織検討委員会設置に向け話し合いが行われております。

性急に結論を出して千葉県士会が分裂したり退会者が出たりする事態におちいることを避けるため、地域組織検討委員会には皆様の英知を集結して戴きたく存じます。千葉県士会としての見解がまとまるまでの間、私たち理事は、会員お一人お一人のご意見をRST協会にしっかり伝えるよう努力いたします。

千葉県士会が皆様にとって、また千葉県民にとって益々有益な存在となれますよう、今年度も引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

平成14年度第2回研修会のお知らせ

日時：平成 14 年 9 月 29 日（日）
13 時～16 時 30 分
場所：千葉大学附属病院 3 階 第 3 講堂

【講演会】[13:00～15:00]

講師：ST 安田 清先生
千葉労災病院 リハビリテーション科
テーマ：「記憶障害の臨床像と対処法
ー症例を通してー」

【お知らせ】[15:10～15:30]

「支援費支給制度について」
我孫子市身障者福祉センター
ST 竹中 啓介（社会局）

【情報交換会】[15:40～16:30]（会員、会友のみ）

* 詳しくは別紙をご参照ください。

千葉県言語聴覚士会 第2回総会の

報告事項と協議事項

日 時：平成 14 年 6 月 2 日（日） 13:00～13:55

場 所：千葉大学医学部附属病院 第3講堂

議 長：那須道子（八千代市ことばと発達の相談室）

副議長：長谷川啓子（千葉大学医学部附属病院）

書 記：櫻井正人（千葉脳神経外科病院）

田中智子（君津中央病院）

議事録署名人：宇野園子（我孫子身体障害者福祉センター）

松浦香織（亀田クリニック）

出席者：37名（54名委任状提出）

・報告事項

1．細則の一部改正の報告

事務局理事の田辺佳子氏より、県士会細則の一部改正について報告がなされた。

2．平成13年度活動報告

事務局理事の田辺佳子氏より、平成13年度活動報告がなされた。

3．平成13年度決算報告

事務局理事の和泉澤光子氏より、平成13年度決算報告がなされた。この報告に対し千葉市療育センター塘まゆり氏より、収入の部「寄附金」の寄附者は誰か、また寄附金額はいくらかという質問があった。担当理事より、この寄附金は会員から寄附して頂いたものだが、氏名や金額については寄附者の希望により公表できないという回答がなされた。

4．平成13年度会計監査報告

監事の篠塚鍛男氏より、平成13年度会計監査報告として、設立初年度の決算書が妥当なものであるという報告がなされた。

・協議事項

1 第1号議案 平成13年度決算報告の承認に関する件

理事会より、第1号議案として平成13年度決算報

告の承認に関する件が提出された。採決の結果、賛成多数により承認された。

2. 第2号議案 選挙細則案に関する件

事務局理事の根本達也氏より、第2号議案として選挙細則案に関する件が提出された。採決の結果、賛成多数により承認された。

3. 第3号議案 会則改正に関する件

事務局理事の根本達也氏より、第3号議案として会則改正に関する件が提出された。採決の結果、賛成多数により承認された。

4. 第4号議案 平成14年度活動方針案に関する件

第4号議案として、学術局理事の高橋典子氏、社会局理事の竝木美恵子氏及び竹中啓介氏、事務局理事の根本達也氏より、平成14年度活動方針案に関する件が提出された。採決の結果、賛成多数により承認された。

5. 第5号議案 平成14年度予算案に関する件

事務局理事の和泉澤光子氏より、第5号議案として平成14年度予算案に関する件が提出された（議案書参照）。この報告に対し千葉脳神経外科病院櫻井正人氏より、支出の部で事務局費における通信費が昨年度の予算に対しても繰り越されているにも関わらず、本年度さらに昨年度予算額と比し増額しているのはなぜかという質問がなされた。担当理事より、昨年度は設立総会と第1回総会を同日に開催したため第1回総会の費用が理事会の予算から計上されず、また県士会ニュースも年2回の発送であった事に対し、本年度は第2回総会の費用がかかり、県士会ニュースも季刊号として昨年度の倍の年4回発送するこ

とになったため増額された、という説明がなされた。採決の結果、賛成多数により承認された。

設立1周年記念講演

第2回総会後に設立1周年記念講演として国立精神神経センター精神保健研究所室長 宇野 彰先生をお迎えして、「読み書き障害のある子供」と「脳損傷で失語症になった成人」の訓練法というテーマで開催しました。今回は発達性読み書き障害、失語症の失読失書を中心に詳細な臨床データと最新の認知神経心理学理論に基づいた訓練方法をご紹介します。

特別報告

今回は総会後に特別報告として、「実態調査結果」「全国組織との連携」「診療報酬改定」について報告をさせていただきました。詳細については資料（ホームページなど）をご参考下さい。

平成14年度第1回研修会報告

平成14年7月21日(日) 千葉大学附属病院第3講堂において、千葉県リハビリテーションセンター言語聴覚士 知念洋美先生をお迎えし「重複障害児のAAC」をテーマとした研修会を開催しました。講演内容は、AACの定義から始まり、AACのシステム（どんな記号をおしえるか、どんな道具を使うか、どうやって使いこなすか）そして具体的な症例の紹介がありました。子どもさんにAACを使っていく上でのポイントを、ビデオも交えてとてもわかりやすく

説明していただきました。



参加者は会員34名、会員外16名で 合計50名でした。当日行った研修会アンケートは31名の方に提出していただき、「とても良かった」が29名でした。以下に会員の感想をいくつか紹介します。

< アンケート結果より >

- ・ 道具に子どもを合わせていくのではなく、子どもの能力や目的にあわせて道具を選択していく、ということがよくわかった。

- ・ AACについてほとんど知らなかったので参考になりました。発信の弱いケースにはコミュニケーションボード等作ってみたいと思います。

- ・ 肢体不自由のお子さんにコミュニケーションボードを使用しています。その子の生活の中で1番関心のある話題から取り入れる中で、コミュニケーション意欲が向上してきています。手段を持つことから意欲が向上するということを実感しています。

- ・ 私は成人が専門で子どもを対象に仕事をするとはほとんどないのですが、先生のお話は成人（失語症や構音障害）にAACを導入する上でも大変示唆に富むものでした。

- ・ 臨床に沿った具体的なお話を伺うことができとても参考になりました。先生の子どもや臨床に対する姿勢にも感動し、見習いたいと思いました。

- ・ ホームサインが子どもの土台なので、ホームサインからマカトンを取り入れ、様々なコミュニケーションの中でその子どもにとって1番良いものを見つけてあげられるSTになればいいなあ・・・と思いました。

* 講演会終了後、情報交換会を行いました。最初に県内・都内の勉強会の紹介をしていただき、その後3グループに分かれて自己紹介(職場紹介)やそれぞれ抱えている課題などを話し合いました。初めての試みでしたが、「勉強会の情報が聞けてよかった」「様々な環境・職場で働いているSTの話が聞けてよかった」「いろいろな方面で意欲的な活動をされている先生方の存在を知り励みになった」という感想が寄せられました。



アンケートのご協力ありがとうございました。今後の研修計画に役立てたいと思います。(学術局)

職場紹介

我孫子つくし野病院

ST 松本真紀

当院は、一般病棟、療養型病棟と合わせて82床です。また、通所リハビリテーション事業（デイケア）も行なっています。STの業務と取り組みを紹介しします。

1. デイケア

季節の歌、手指のリズム体操の他、その日のテーマに沿ったプリント課題をします。

テーマは「歴史上の人物」「数詞」「絵の完成」「擬音語」等々で、グループで相談しつつ進めていきます。意欲と能力に個人差があるので簡単な線結びから、書き込み式難易度別にプリントを準備するよう工夫しています。

2. 入院患者さんの評価・訓練

高齢の患者さんが多く、絵カード、プリント、書字等には、初めから拒否する場合も少なくありません。このような場合、習字を取り入れています。習字から他の課題へ広げていけるようにしています。

3. 外来患者さんの評価・訓練

小児では主に小学生の発達障害児に対する訓練を行なっています。まさに悪戦苦闘の1時間です。個性的な子供達から教わることの多い日々です。

以上、簡単ですが紹介させていただきました。これからどうぞ宜しくお願いします。

連絡先：270-1164 我孫子市つくし野131-1

0471-84-2211 0471-82-0297

市川市総合福祉センター ことばの相談室

ST 石井武美

所在地 〒272-0032 市川市大洲4-18-3

047-370-3561

交通 JR総武線 市川駅下車

徒歩15分

バス市川駅南口 本八幡行き 2つ目 大洲3丁目

対象 市川市内在住 ことばや聞こえに不安のある 就学前乳幼児

（幼稚園児は教育が対応するので除く）

職員 言語指導担当 5名

正職2名 常勤臨時 1名 非常勤臨時 2名

（言語聴覚士・心理職・幼稚園小学校教諭・保育士）

嘱託医 耳鼻科 1名

児童精神科 1名

業務内容

相談 個別相談 巡回相談 電話相談

指導 言語指導 プレイセラピー

発音指導 聴能言語指導

グループ指導 両親指導

相談日時 月曜～金曜 午前9時～午後5時

来室の場合は予約制 電話で申し込み

電話相談は随時

費用 無料

学術局から

1. 研修会ビデオの貸し出し

これまでに行った研修会ビデオの貸し出しを行っています。希望者は下記の要領でお申し込みください。

貸し出し期間：1 ヶ月

方法：返信用封筒（B5 または A4 サイズ）に住所、氏名を書き、切手（ビデオ 1 本 270 円、2 本 390 円）を貼って送ってください。

あて先：〒261-0003 千葉県美浜区高浜 4-8-3
千葉県療育センター やまびこルーム 高橋典子
TEL 043-279-1141 FAX 043-277-0220

貸し出しビデオ：

- 1 「ST がおこなう高次脳機能障害の臨床」
講師 鈴木 勉先生 東京都立墨東病院
リハビリテーション科言語聴覚士
- 2 「言語発達遅滞：関係の中で育つことば」
講師 長澤 泰子先生 日本橋学館大学
- 3 「脳卒中の摂食・嚥下障害-臨床の実際-」
講師 矢守麻奈先生 都立駒込病院

ビデオの販売はしません。ダビングは禁止です。ビデオを紛失、破損した場合はご連絡ください。ビデオテープの代金を弁償していただきます。

社会局から

1. 千葉県内の言語聴覚療法 の施設について

千葉県内において、言語聴覚療法 の施設基準を算定された施設数は、7 月 1 日現在で、言語聴

覚療法 の施設は 9 施設、言語聴覚療法 の施設は 4 6 施設となっています。今後、定期的に社会保険事務局に問い合わせることと、言語聴覚士が勤務する医療機関への調査（アンケートや聞き取り等）を実施し、実態を把握して行きたいと思います。

2. 本会HPをご覧ください

URL) <http://users.hoops.ne.jp/crst2002/>

なお、ホームページの中には会員専用ページがありますが、アクセスには下記のパスワードが必要となりますので予めご了承ください。また、このページは Java スクリプトを使用しておりますので、Java の設定を意図的に解除している場合はアクセスできませんのでご注意ください。

パスワード：affordance （半角英数で入力）

事務局から

1. メールマガジン発行について

メールマガジンは本ニュースを補完するものや、求人情報など速報性の高いものが中心となります。会員のみなさんのご意見やご希望をお待ちしております。

「千葉県言語聴覚士会メールマガジン」

配信登録・停止 URL)

<http://www.egroups.co.jp/group/CRST-MG>

問い合わせ：CRST-MG-owner@egroups.co.jp

2. 平成 14 年会費の納入方法について

平成 14 年度の会費の納入期限は平成 13 年 3 月末日となっております。会員のみなさんは既に送付い

たしました振込用紙に必要な事項を明記の上、下記へ
お振り込みくださいますようお願い申し上げます。

会員 入会金：1,000円

年会費：3,000円

会友 入会金：なし

年会費：2,000円

振込手数料は自己負担となります。振込用紙に
て領収書に替えさせていただきます。

振込先

郵便振込 00120-6-39932

口座名義：千葉県言語聴覚士会

会費の問い合わせ先

財務部 和泉澤 光子

和田町立和田小学校

299-2703 千葉県安房郡和田町仁我浦 8-1

TEL：(0470) 47-2064 FAX：(0470) 47-2790

3. 入会のお誘い

平成 14 年 7 月 30 日現在、千葉県言語聴覚士会の
会員は 141 名、会友 6 名です。まだ未加入の方も多
数いらっしゃると思います。みなさんのご入会をお
待ちしております。もしお知り合いの方が未加入の
場合はぜひお勧めください。また資格を持っていら
っしゃらない方も言語聴覚療法に興味ある方であ
れば会友として入会が可能です。

入会の問い合わせ先

事務局 田辺 佳子

千葉市療育センター療育相談所

261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜 4-8-3

電話：(043) 279-1141 FAX：(043) 277-0220

現在の会員数：会員 141 名 会友：6 名

平成 14 年 7 月 30 日現在

4. 入会申込み事項の変更届けについて

勤務先、住所など入会申し込み書の記載事項に
変更がありましたら、入会問い合わせ先と同じ田
辺宛まで FAX または郵送でお知らせください。

理事会の報告

平成 14 年度第 5 回 理事会

日時：2002 年 5 月 1 日(水) 19 時 25 分～23 時 15 分

場所：千葉大学医学部附属病院 第二会議室

出席者：和泉澤、神作、高橋、竹中、田辺、竝木、根本、
村西(以上理事 8 名) 恩田、篠塚(以上監事 2 名)
田中(書記)

(1) 会長より

1) 総会の議案追加について

(2) 事務局より

1) 編集部

県士会ニュース No.3(案)について

2) 総務部

第 2 回県士会総会議案書(案)について

議案書以外の送付資料について

県士会総会台本(案)について

3) 財務部

平成 13 年度決算報告、平成 14 年度予算(案)について

(3) 監事より

1) 平成 13 年度決算の監査について

2) 平成 14 年度からの会計について

・協議事項

(1) 会長より

1) 総会の議案追加について

2) 第 2 回県士会総会のプログラムについて

3) 第 2 回県士会総会当日の役割分担について

4) 記念講演について

5) 書記について

(2) 事務局より

1) 県士会ニュースについて

2) 第 2 回県士会総会の送付資料について

3) 県士会総会台本について

(3) 学術局より

1) 第 1 回研修会について

平成 14 年度第 6 回 理事会

日時: 2002 年 5 月 16 日(木) 19 時 30 分 ~ 22 時 55 分

場所: 千葉大学医学部附属病院 第二会議室

出席者: 神作、高橋、竹中、田辺、竝木、根本、村西(以上理事 7 名) 田中(書記)

・報告事項

(1) 会長より

1) 第 2 回県士会総会について

2) 「子どもの発達支援を考える S T の会」について

(2) 社会局より

1) 実態調査委員会

第 6 回実態調査委員会の報告

特別報告「千葉県内における言語聴覚士の業務に関する実態調査の報告」について

(3) 事務局より

1) 編集部

・協議事項

(1) 会長より

1) 第 2 回県士会総会について

2) 県士会メーリングリストの立ち上げについて

3) 「子どもの発達支援を考える S T の会」について

4) 国家試験合格者の入会手続きについて

(2) 社会局より

1) 特別報告「千葉県内における言語聴覚士の業務に関する実態調査の報告」について

(3) 学術局より

1) 記念講演について

平成 14 年度第 7 回 理事会

日時: 2002 年 5 月 23 日(木) 19 時 20 分 ~ 22 時 50 分

場所: 千葉大学医学部附属病院 第二会議室

出席者: 神作、高橋、竹中、田辺、竝木、根本、村西(以上理事 7 名) 田中(書記)

・報告事項

(1) 会長より

日本言語聴覚士協会地域職能団体代表者会議の報告

(2) 学術局より

- 1) 第 1 回研修会開催のお知らせについて
- 2) 平成 14 年度活動方針具体案について
- 3) 名簿の作成について

(3) 社会局より

日本言語聴覚士協会学術集会「診療報酬改定と
言語聴覚療法」の報告

・協議事項

(1) 会長より

- 1) 特別報告の内容について
- 2) 協会と当県士会の連携のあり方について

(2) 社会局より

第 2 回県士会総会後に行われる「診療報酬改定
に関する報告」の内容について

(3) 学術局より

- 1) 第 1 回研修会について
- 2) 名簿の作成について

平成 14 年度第 8 回 理事会

日時：2002 年 5 月 30 日(木) 19 時 46 分～23 時 15 分

場所：千葉大学医学部附属病院 第二会議室

出席者：和泉澤、神作、高橋、竹中、田辺、竝木、根本、村
西(以上理事 8 名) 篠塚(監事) 田中(書記)

・報告事項

(1) 会長より

- 1) 第 2 回千葉県言語聴覚士会総会について
- 2) 特別報告「日本言語聴覚士協会地域職能団体
代表者会議の報告 日本言語聴覚士協会と本会

の連携のあり方について 」について

(2) 事務局より

第 2 回県士会総会の出欠票兼委任状の回収状況について

(3) 社会局より

1) 特別報告「診療報酬改定に関する報告」の資
料について

2) 特別報告「千葉県内における言語聴覚士の業
務に関する実態調査の報告」の発表原稿(案)及
び資料(案)について

・協議事項

(1) 会長より

- 1) 第 2 回県士会総会について
- 2) 特別報告について

平成 14 年度第 9 回 理事会

日時：2002 年 7 月 4 日(木) 19 時 35 分～22 時 05 分

場所：千葉大学医学部附属病院 第二会議室

出席者：神作、高橋、竹中、田辺、竝木、根本、村西(以上
理事 7 名) 篠塚(監事) 田中(書記)

・報告事項

(1) 会長より

- 1) 地域職能組織ワーキンググループについて
- 2) 第 2 回地域職能組織代表者会議の議事録の報告
- 3) 当県士会第 2 回総会議事録の提出
- 4) 第 10 回記念日本社会福祉士会全国大会・社会福
祉士学会の報告

(2) 学術局より

第 1 回研修会の申込状況の報告

(3) 社会局渉外部より

県庁訪問(地域リハビリテーション協議会への参入)の報告

(4) 事務局より

日本言語聴覚士協会と本会の連携に関するアンケートについて

協議事項

(1) 会長より

1) 日本言語聴覚士協会と本会の連携を検討する委員会について

2) 選挙管理委員会について

(2) 学術局より

第 1 回研修会について

(3) 事務局より

県士会ニュースについて

求人情報

施設名: 市原市役所

職種: 言語指導員

採用予定人数: 若干名

受験資格: 平成 15 年 3 月末日までに言語聴覚士免許

取得者で、昭和 47 年 4 月 2 日以後に生まれた人

一次試験: 平成 14 年 9 月 22 日(日)

受付期間: 平成 14 年 8 月 5 日(月)~8 月 21 日(水)

問い合わせ先:

〒290-8501 市原市国分寺台中央 1-1-1

市原市役所 総務部 総務課 人事労務班(本庁舎5階)

TEL: 0436-22-1111 (内線 2560・2561)

施設名: 医療法人鳳生会 藤立病院

所在地: 286-0032 千葉県成田市上町 503

勤務形態: 常勤

勤務内容: 成人(失語、構音障害、嚥下障害、高次脳機能障害等)

条件: 国家資格取得者、出来れば経験 1~2 年未満の方

採用時期: 平成 14 年 10 月~

(出来れば 9 月 20 日以降~)

連絡先: リハビリテーション科 科長 石塚まで

0476-22-1151 (病院代表)

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。今回から、「職場紹介」が始まりました。会員のみなさんの職場を順番に紹介させていただきます。また新企画や掲載してほしいことがありましたら事務局までご一報下さい。(編集部)

事務局

292-8535 千葉県木更津市桜井 1010

君津中央病院 リハビリテーション科 言語療法室

TEL: (0438) 36-1071 FAX: (0438) 36-3867